

～【富田宇宙氏との出会い】～

『豊かな人生とよりよい社会を創造するために自ら考え主体的に行動できる人を育む』このことを広く社会と共有し、共に考える9日間。」をテーマに、1月22日(土)から30日(日)まで「kumamoto Education week」が開催されています。22日(土)はそのオープニングトークに、東京2020パラリンピック競技大会メダリストの富田宇宙氏が出演し、「夢に向かって」のお話をされました。そのオープニングトークに、熊本市から代表として鹿南中他2校の生徒が出演しました。本校から生徒会長の高山さん、副会長の波戸内さん、書記の萩原さんが出演しました。



【富田宇宙 氏】

富田さんのお話に対する感想や疑問など、中学生らしい率直な考えを堂々と述べ、とても素晴らしいトークショーとなりました。生徒達の頑張りはYouTubeでも公開されました。

当日、私は、富田さんのお話、そして生徒達の頑張りを、自宅のパソコンから見ていました。

富田さんは、高校の2年時に突如、失明に至る難病、網膜色素変性症であることが判明しました。しかし決して絶望することなく、自分にできることはないのか、自分にしかできないことは何か、と常に積極思考で人生の幾多の試練を乗り越えてきました。

富田さんはとても分かりやすく、中学生の皆さんにも十分理解できるように配慮して話してくれました。皆さんにも紹介します。ぜひ、自分の生き方考え方に取り入れてほしいと思います。

☆夢に向かっての3ステップ

(1) 自分のタイプを理解する

- ① 確実：安定したい、安全でありたいタイプ。
- ② 不確実：変化が好き、自由でありたいタイプ。
- ③ 自己重要：人と違うことがしたい、尊敬されたいタイプ。
- ④ つながり：人と一緒に好き、共感したいタイプ。
- ⑤ 成長：可能性を広げたい、能力を磨きたいタイプ。
- ⑥ 貢献：人の役に立ちたい、助けたいタイプ

生徒の皆さん、あなた自身はどのタイプだと思いますか。まず自分の「タイプ」を自己診断してみましょう。夢の実現へ向けての第一歩です。

(2) 自分の「強み」を考える

- ① 「よい悪い」は関係ない、苦手なこと、得意なこと。
- ② みんなにはない自分だけの特徴を見つける。知られたくないこと、自慢したいところ。
- ③ 自分の中の「濃い部分」と向き合う。大好きなこと、大嫌いなこと。

次に必要なことは、よくも悪くも自分だけの「オンリーワン」を見つけなさい、ということだと思います。それがきっと自分の強みにつながるのだと、富田さんは仰いました。

(3) 本当の「夢」を探す

- ① 生き方：どんな自分が幸せか。
遊び、趣味、能力、仕事
- ② 在り方：どんな生活だと幸せか。
仲間、家族、環境、時間
- ③ 目的：どこに向かっていると幸せか。
改善、理想、未来、希望

富田さんが仰ったことで印象的だったのは、○になる、というのを目標にするのではなく、○○になるために努力することを目標にすべきだということです。そして目標に向けて歩き続ける日々の中に幸福があるのです、と仰いました。一日一日の中に、小さな幸福がある。それを見つけ、大切にしながら、と伝えたかったのでは、と思いました。富田さんは最後に、「一日一生」3つの約束を話されました。一日を一生のつもりで精一杯に生きてほしいという強い願いが込められていました。

約束1「今、ここ、自分」で全集中！

「今」思い出や想像にとらわれるな。
「ここ」環境に文句を言わず、できることをしなさい。

約束2「ありがとう」を大切に！

「感謝の力」を理解して心を込めると、不満や文句がなくなるから、いつでも頑張れる。周りの人と仲良くなれるから、何でも協力できる。失敗が学びに変わるからチャレンジできる。



【熊本市の代表として】

約束3「いつも笑顔で楽しむ！」

笑顔で楽しんでいると、リラックスできるからパワーが出る。輝いて見えるから、みんなに好かれる。細かいことが気にならなくなるから、集中できる。

鹿南中生の皆さん、自分の夢を持ち、その実現に向けて歩き出してください。早く！今日から！